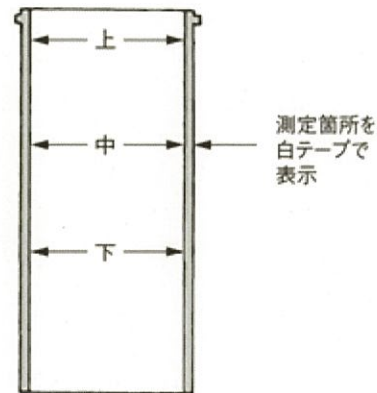


留意事項(2級ジーゼル)

問題1

問1 試験の都合上、ライナはブロックに圧入しない状態で測定する。

① シリンダ・ライナの測定箇所



Aはエンジンのフロント方向を示す

② シリンダ・ゲージのホルダは50mmである。

③ シリンダ・ライナの内径限度値：135.25mm

問2 試験の都合上、ピストンの外径測定は、ピストン・スカート部で行うこと。

① ピストン・クリアランスの基準値：0.15～0.33mm

留意事項(2級ジーゼル)

問題2

ランプ点灯回路のスイッチは、受験者自身で操作すること。

問2

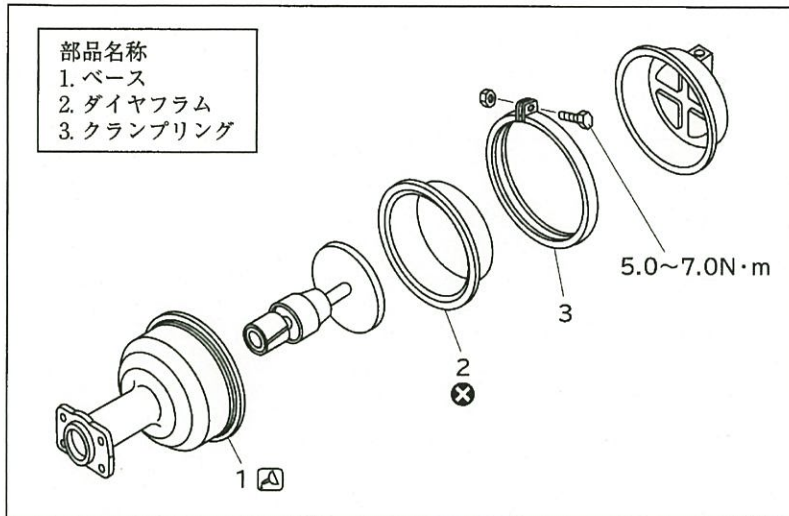
- ① ランプ点灯回路の測定端子番号と、回路図内及び文中の番号は同一です。
- ② サーキット・テスタによる測定は、**電圧測定のみで行い**、抵抗及び導通の測定は絶対行わないこと。

留意事項（2級ジーゼル）

問題3

問1

① ブレーキ・チャンバの分解図及び外観



② プラスチック・ハンマは、クランプリングのセンタ出しに使用すること。

問2

- ① 試験の都合上、A寸法は図1に示す部位とし、プッシュ・ロッド・ガイド側は図2の斜線で示す平面部とする。

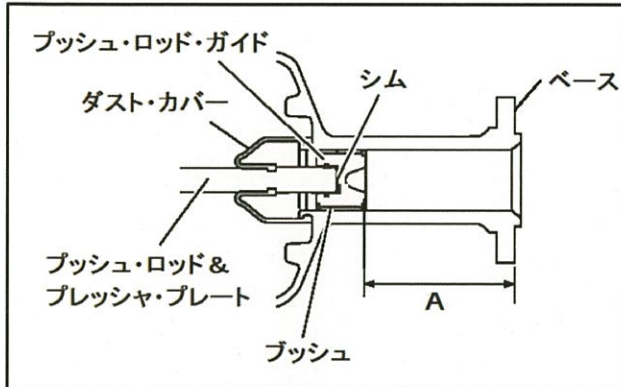


図1



図2

A寸法の基準値：87.0mm 以上

- ② 測定時は図に示すように、万力から外しても構わない。

